

Title	執筆者紹介；第五十四巻第十号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1981
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.54, No.11 (1981. 11)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19811115-0135

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆 者 紹 介 (掲載順)

倉 沢 康 一 郎	法学部教授
木 村 弘 之 亮	法学部助教授
柴 田 平 三 郎	千葉商科大学 助 教 授
利 光 三 津 夫	法学部教授
琴 東 信	檀国大学教授
ゲルハルト・ リュケ	ザールラント 大 学 教 授
永 井 博 史	ザールラント 大 学 助 手
阪 埜 光 男	法学部教授
伊 東 乾	法学部教授
黒 津 英 明	法 学 士
山 田 恒 久	法 学 修 士
田 中 俊 郎	法学部助教授

第五十四卷 第十号 目次

論 説

日本外交の原脈

T・H・グリーンンの国家論

——その理論的特質と現代的意義——

内 山 正 熊
萬 田 悦 生

研 究 ノ ー ト

北清事変以後における
対外硬運動の展開(二・完)

波 多 野 勝

資 料

犯罪学ジュルナル(一九六九—一九八〇)

著者名別・事項別論文目録

宮 澤 浩 一
安 部 哲 夫

判 例 研 究

〔商法〕 二二三 商法三八条にいう
支配人の意義

商 法 研 究 会

〔最高裁判事例研究〕 一九〇

民 事 訴 訟 法 研 究 会

紹 介 と 批 評

ジャン・ボナムール、ルネ・ジロー編

渡 辺 啓 貴

『ミューンヘン、一九三八年
——神話と現実——』